

地域デザインラボ@ちば 1号館

目的

県内の公務員で、千葉県民の「暮らし」にもとづく政策づくり

ポリシーラボ
滋賀をお手本に

手法・手順

サービスデザイン思考や
ペルソナ分析に基づく政策検討

ゴール

千葉県への政策提言書の作成し
千葉県庁に提出する

【活動内容】

- ① 政策デザイン、インタビュースキル
- ② 目標設定、テーマ設定のポイント
- ③ データの可視化手法
- ④ インタビューの具体案の検討
- ⑤ インタビューの実施

若者（16歳から25歳まで）
の声をもとに課題設定をする

千葉県全域を意識する余り、
機動性に欠けた

若者へのアプローチ
手段が乏しい

日常業務+台風の被災対応等
メンバーの業務が激増

地域デザインラボ@ちば 2号館

目的

県内の公務員で、千葉県民の「暮らし」にもとづく政策づくり

手法・手順

サービスデザイン思考や
ペルソナ分析に基づく政策検討

ゴール

若者の声に基づく政策提言書
を作成し、メディアや県内各自治
体に向け公表

若者（18歳から24歳まで）
の声を見える化する

【活動予定】

- ① サービスデザイン思考基礎講習（1/13）
- ② 若者インタビュートライアル（2/29）⇒コロナで中止

【活動再開】

- ③ ヒアリング術オンラインセミナー（9/22・25）
- ④ 若者インタビューイベント
「若者の声を見える化するイベント」の複数開催（10月から11月）
- ⑤ 若者の声の見える化と既存の政策・事業の突合（12から1月）
- ⑥ 提言書の作成（1月・2月）
- ⑦ メディアや各自治体向けに公表（2・3月）

【運営体制】

